

No.463

人口動態
(平成元年8月1日現在)

総人口	29,728人
内{男	14,868人
女	14,860人
世帯数	8,176戸

(7月中異動)	出生	38人	男女	25人
	死亡	10人		13人
	転入	79人	男女	4人
	転出	86人		6人
			38人	
			41人	
			48人	
			38人	

KOHO
広報
KOHO
K O T A
こゝろ

'89
8月16日



— 主な内容 —

	ページ
歩行者天国写真特集	2 ~ 3
住民検診みそ汁塩分チェック結果、粗大ごみ収集日程	4
暴走族追放、幼児教室募集	5
おしらせ	7

7月29・30日に歩行者天国を開催
彦左が、そして一心太助がやってきた

幸田駅前通りを中心に開催された歩行者天国。今回は本町とゆかりの深い大久保彦左衛門の時代行列が行われました。駕籠に乗った彦左を中心に、一心太助などが町を練り歩く姿は、江戸時代そのものです。

歩行者天国

七月二十九日(土)の午後七時から、幸田駅前通りで「彦左仮装行列」が行われました。十二回目を迎えた歩行者天国のメイン事業として計画されたもので、町と商工会で一チーム、日本電装幸田製作所、ソニー幸田、松下電工幸田工場の企業が各一チームずつ、合計四隊の彦左行列が繰り出されました。笹尾喜内(彦左の家来)を先頭に四人の屈強な男子に担がれて、タライに乗って登城する大久保彦左衛門の行列が江戸時代そのままの姿で再現されました。また、各企業や郵便局からも応援隊が参加し、祭りムードを一層盛り上げました。行列を一目見ようと集まった人々で、大変なにぎわいとなりました。



▲左からソニー彦左、デンソー彦左、松下彦左のみなさん



▲応援隊の参加で祭気分も最高潮



▲「おもしろかったね」「来年も来ようね」



▲ちょっと代役、かわいい彦左



▼さあ、もう一踊り…



▲萩谷小学校の鼓笛隊

天下のご意見番として知られる大久保彦左衛門忠教は一五六〇年、六ツ美村上和田(岡崎市)に生まれました。その彦左衛門が幸田町と縁を結ぶのは一六一三年に坂崎村、尾尻村外四か村で二千石の知行を賜ったことによります。

彦左衛門には大名への出世の機会もありましたが、これを固辞し、直参旗本として一六三九年に八十歳の生涯を閉じました。彦左衛門は、大名以外は籠籠に乗って登城することを禁じられたことに抗議し、タライに乗って登城したとされています。



▼一休みにジュースで乾杯

▼町長彦左と一心大助の女房お仲さん



▲社会を明るくする運動に参加する保護司会



▲ほら貝の音色が夜空に響き渡ります